

## 保護者向けアンケート

(数字はアンケートの回答人数として表示しています)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2		・既存のスペースを有効に活用しながら、安全に配慮して活動している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		・適切に配置している。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設備などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12			・設備スロープ、手すり、バリアフリーなど支援に必要な造りになっている。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※1が作成されているか	11	1		・子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画書を作成している。
	⑤	活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されているか	12	1		・常に新しい取り組みを行っている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	6	3	・現時点では、交流の機会が得られないのが現状です。
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1		・支援計画書作成時の面談に於いて説明を行っている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13			・半年ごとの面談で子供の状況・発達の状況や課題について話し合いを行い、共通理解は得られている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13			・相談があれば、いつでも対応できる体制は取っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	1	7	4	・保護者会等の活動は現状行っておりません。 ・保護者から「ここ数年はコロナ禍にて難しかったと思います。5月の運動会で(他の)保護者の方にも会えたら嬉しいです。」との意見あり。他に「(保護者会は)むしろない方が望ましいです。」との意見もあり。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3	1	・適切な苦情対応体制は既にとっている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			・常にご家族を含めて連絡を取り合っている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	6		・活動内容を掲載した事業計画書や保護者アンケート結果・自己評価についてホームページで公開している。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	1		面談は個室で行い、書類の管理も適切に行われている。
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12		1	・各マニュアルは施設内に掲示して周知を図っている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1		・毎月、災害を想定した訓練を実施している。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13			・毎日、元気に通所され、楽しみに通所されている様子が窺える。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	1		・子供たちが楽しく過ごせる中にも学びがあるような支援を常に心がけています。

※1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている